

総合的な学習の時間	第3学年	呉市立倉橋小学校	指導者 今井 裕一
単元名	倉橋発見隊～倉橋安全マップをつくろう～		令和元年7月10日 男子6人，女子10人 計16人
本単元で育成を目指す資質・能力 知識・技能 / 思考力・判断力・表現力 / 主体性 / 郷土愛			

1 単元について

- 「倉橋は好き」「自分の住んでいる地域を大切にしたい」と回答した児童は全員である。しかし、倉橋について自慢できることを具体的に回答できた児童は16名中11名であり、回答の中にも地域に関係のないものを挙げている児童がいた。倉橋特有のもの・こととその他の地域にもあるものは何かということについては、はっきり区別ができていないものと考えられる。
- 本学級の児童は今回初めて総合的な学習の時間を学ぶことになる。主体的に学習を進めながら「課題の設定」「情報の収集」「整理分析」「まとめ・表現」等の探究のプロセスを通じて、一人一人の資質・能力を身に付けられるようにしていきたい。
- 「話し合いや発表の場面では、自分の考えを相手にわかりやすく伝えることができる」と回答した児童は、11名であった。目的に応じ、根拠をもとにして自分の考えをもつことに苦手意識がある。

単元内容について

- 倉橋の地域で安全に過ごすために行われている取組や、危険がある場所を地域の方と関わり合いながら調べ、それらを整理・分析して安全マップにまとめ、倉橋に住む人々に発信する学習である。この活動を通して、自分が住む地域の特徴を知り、親しみをもつことができる。また、実際に現地に行ってみて調べたり、インタビューをしたりする活動が多く、国語科、社会科の学習と関連させながら「課題発見・解決学習」を計画しやすい単元である。

育成を目指す資質・能力と目標

★資質・能力

○総合的な学習の時間

- ★新しく学習した言葉や技法を理解している。【知識・技能】
- ★自分の考えや思いを最後まで伝えることができる。【思考力・判断力・表現力】
- ★生活や体験の中で、疑問や課題意識をもち、自分で解決しようとする。【主体性】
- ★地域の良さを見付け、地域に親しもうとする。【郷土愛】
- 地域の特色ある地形、土地利用の様子主な公共施設や避難施設の場所と働きを理解し、集めた情報や身に付けた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。
- 探検や調査活動を通して感じたこと、分かったこと、考えたことを伝えることができる。
- 学習の中で疑問や課題意識をもち、より良い方法で解決しようとしている。
- 地域の「人・もの・こと」に愛着をもって関わろうとしている。

学びの成果を発揮させる活動とその特徴(パフォーマンス課題、カリキュラムマップとの関連等)

指導のポイント

- ・倉橋の危険箇所を地図に表す「安全マップ」を作成し、地域の方々に配布する。
- ・安全マップをもとに家族会議を行い、避難の仕方や危険の回避の仕方について話し合う。
- ・倉橋の危険箇所や、安全に過ごすために気を付けることを全校児童に伝える。

指導のポイント

- ①情報を収集する際には、現地に調査に行ったり、家族や地域の方の話を聞いたりするなどの体験的な活動を行い、児童がイメージをもちやすいようにする。
- ②児童が主体的に学習できるように、豪雨災害について想起させ、児童が住んでいる地域について事故の防止・防災の観点で調査を行い、分かったことをもとに家族と話し合うなど実生活と密接に関連付けさせる。
- ③情報を整理・分析する際には、児童に自分の考えを根拠をもって説明させるために、資料や事象を比較することを指導し、身に付けさせる。

2 単元の評価規準

	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等	
現行の学習指導要領に基づく評価の観点及び評価規準	○地域の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設や避難施設の場所と働きを理解し、集めた情報や身に付けた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。	○探検や調査活動を通して感じたこと、分かったこと、考えたことを伝えることができる。	○学習の中で疑問や課題意識をもち、より良い方法で解決しようとしている。	○地域の「人・もの・こと」に愛着をもって関わろうとしている。
校区で設定した育成を目指す資質・能力	★知識・技能	★思考力・判断力・表現力	★主体性	★郷土愛

3 単元の計画 (全13時間)

次	時	学習内容	評価					
			知	思	主	郷	評価規準 (評価方法)	
(13時間)		<ul style="list-style-type: none"> 調べたいことをインタビューし、レポートにまとめる。(国語科) 地図の読み取り (社会科) 						
	2	<p>課題の設定①</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月西日本豪雨の際の様子について話し合い、地域の安全についてできることを考える。 <p>課題：「倉橋安全マップ」をつくり、みんなの安全を守ろう。</p>			○	○	<ul style="list-style-type: none"> 学習の中で疑問や課題意識をもち、より良い方法で解決しようとしている。(行動観察・ワークシート) 	
	5	<p>情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> 7月の豪雨の様子と、災害から身を守る取り組みを消防署の方に聞く。 家族にアンケートを実施し、災害の様子や危険な個所について聞き取り、地図にまとめる。 集めた情報を交流し、調査したことや調査する観点を話し合っ決めて。 地域に出かけ、危険な個所や安全を守る施設について調査をする。 	○			○	○	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設や避難施設の場所と働きを理解することができる。(行動観察・ワークシート) 学習の中で疑問や課題意識をもち、より良い方法で解決しようとしている。(行動観察・ワークシート) 学習の中で疑問や課題意識をもち、より良い方法で解決しようとしている。(行動観察・ワークシート) 地域の特色ある地形、土地利用の様子、主な公共施設や避難施設の場所と働きを理解することができる。(行動観察・ワークシート)
	2	<p>整理・分析 【本時2/2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉橋安全マップにのせる内容を検討する。 安全マップに整理する内容について、どのように地図にのせればよいかを検討する。(本時) 		○			○	<ul style="list-style-type: none"> 探検や調査活動を通して感じたこと、分かったこと、考えたことを伝えることができる。(行動観察・ワークシート) 分かりやすい地図にするためにどのような工夫をすればよいかを考えることができる。(行動観察・ワークシート)
2	<p>創造・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> 集めた情報をもとに、安全マップを製作する。 	○					<ul style="list-style-type: none"> 集めた情報や身に付けた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができる。(安全マップ) 	
2	<p>実行 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全マップを活用し家族会議を開き、避難経路と安全に生活するために気を付けることを確認する。 安全マップを小学校の児童や地域に配布し、活用の仕方を伝える。 		○			○	<ul style="list-style-type: none"> 探検や調査活動を通して感じたこと、分かったこと、考えたことを伝えることができる。(行動観察・ワークシート) 地域の「人・もの・こと」に愛着をもって関わろうとしている。(行動観察・ワークシート) 	

昨年の大雨で、ぐずれているところがあったよ。こんな時、どのように身を守ればいいのか。

課題：「倉橋安全マップ」をつくり、みんなの安全を守ろう。

どのようにすればみんなが見やすい地図になるのかな。

遊ぶときには、この横断歩道に特に気を付けて渡ろう。災害が起きたときは、ここを通過して避難しよう。

4 本時の展開（本時9/13時間目）

(1) 本時の目標

○分かりやすい地図にするために、どのような工夫をすればよいかを考えることができる。

(★思考力・判断力・表現力)

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準(評価方法) ★資質・能力
教わる・つかむ	課題の設定 1 本時のめあてを確認する。	◇前時まで調べたことを書き加えた地図を掲示し、本時のめあてを確認する。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 分かりやすい地図にするポイントを見つけよう。 </div>		
考える・学び合う	情報の収集 2 他校の児童作成した地図を掲示し、文字のみで表した地図と比較させる。	しかけ 「分かりやすいところ」という観点を与えて2つの地図を比較させることで、地図を作るポイントを見つけることができるようにする。	
	整理・分析 3 個人の考えを書き、グループでまとめる。 4 全体で交流する。 5 班ごとに分かりやすい地図になるポイント考えて書き込ませ、発表する。	◇地図を作る際に重要なポイントは何かを考えさせる。 ◇比較したことを基に班で協議して、班ごとに分かりやすい地図にするポイント考えさせる。 ◆地図記号で整理することや写真を使うことの効果に着目させる。	分かりやすい地図にするためにどのような工夫をすればよいかを考えることができる。(行動観察・ワークシート) ★思考力・判断力・表現力
	まとめ・表現 6 本時の要点をキーワードを使い、短く整理する。	色を付けて目立つようにするといいね。 写真や記号で示すと見やすいよ。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 文字だけでなく、写真や記号を使うと見やすい地図になる。 記号の説明があると、だれが見ても分かるようになる。 </div>		
深める・つなげる	振り返り 7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。	◆本時のめあてを踏まえ、達成状況や有効だった考え方等を振り返らせる。 ◇振り返りを数人に発表させる。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 分かりやすい地図のポイントを使って、地図にまとめていきたいです。 </div>		

5 板書計画

④ 分かりやすい地図にするポイントを見つけよう。

文字で表した地図	呉市が作成した地図
○分かりやすいところ	○分かりやすいところ

⑤ 分かりやすくするポイント

- ・写真を使う⇒ようすが分かる
- ・地図記号⇒見やすい。
- ・考えた記号は説明を書く。⇒みなに分かる。

班ごとの工夫

⑥ 地図記号であぶない場所を表すと見やすい地図になる。記号の意味を書いておくとみんなに分かる。

6 目指す資質・能力の具体の姿

資質・能力	判断基準
思考力・判断力・表現力	地図を比較することを通して、よりよい安全マップにするために重要なことを判断し、まとめることができる。

7 成果と課題

【成果】

〔思考力・表現力・判断力について〕

○社会科で学習した地域の特色ある地形、土地利用の様子主な公共施設や避難施設の場所と働きを、集めた情報や身に付けた知識・技能を探究の過程に応じて活用することができた。

○研究推進で取り組んでいる“説明する力の育成を目指した「しかけ」づくりを通して”の実践をして、複数の資料の比較や友達との意見を取り入れた。その結果、自分の考えが深まり、説明する力の育成も図れた。

〔主体性について〕

○単元のゴールを明確にしていたため、ゴールに近づくためにどのような課題があり、どのように解決するのかを探究の過程を通して主体的に考えることができた。

【課題】

〔思考力・表現力・判断力について〕

○振り返りでは、自分の学習を評価するには至っていない。自分の学習方法がどうだったか、どうしていくと学びの質を高めることができるのかを考えるよう指導していく。

